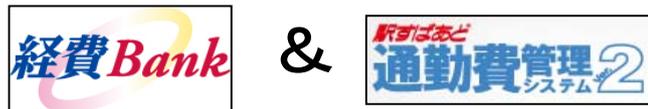


2014年2月25日

SBIビジネス・ソリューションズ株式会社

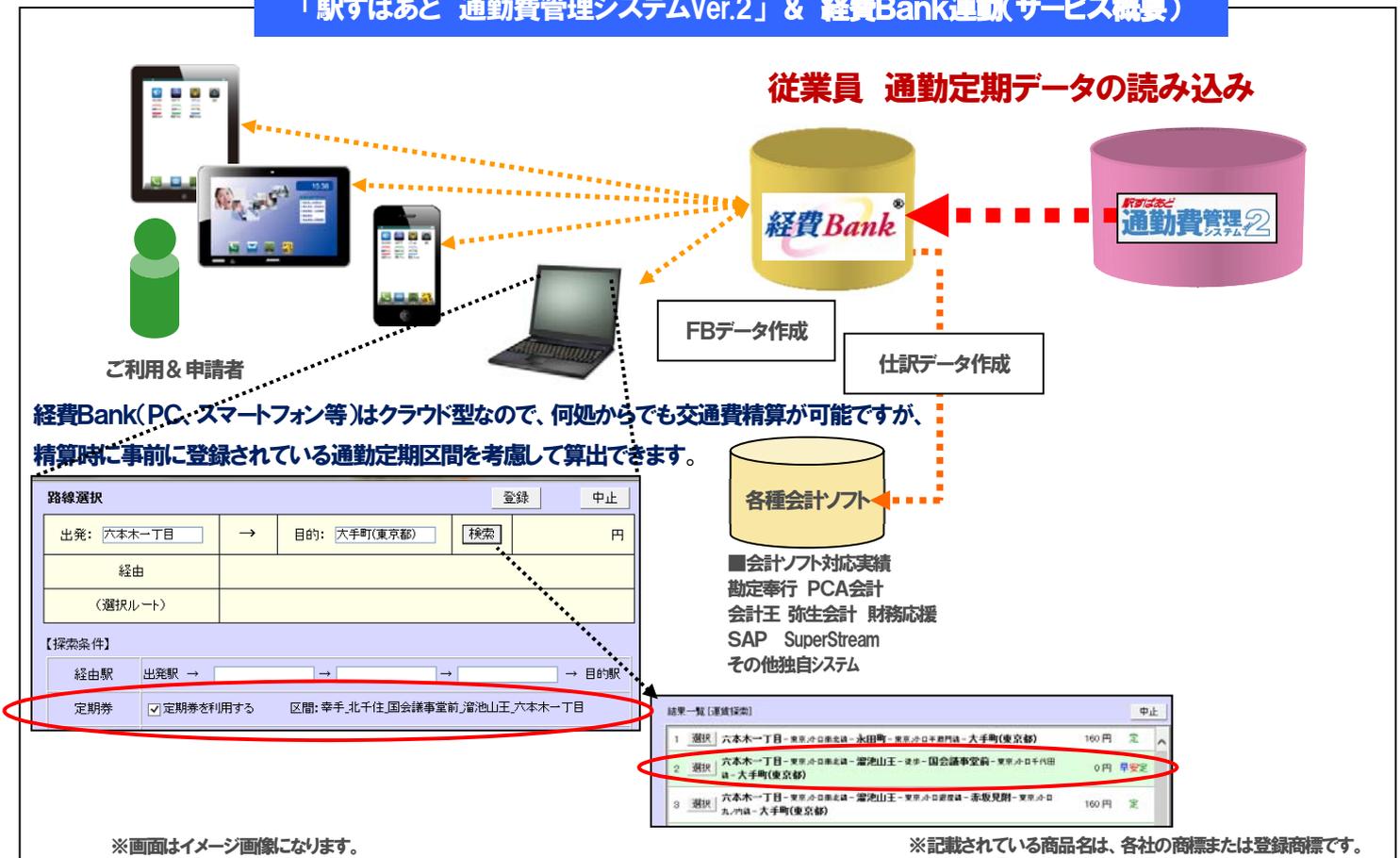
クラウド経費精算システム「経費 Bank」と 駅すぱあと「通勤費管理システム」連動サービスを開始



SBIホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役執行役員社長:北尾 吉孝)の子会社であるSBIビジネス・ソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:森田 俊平、以下「当社」)は、経理アウトソーシングを受託してきた実績と経験に基づき、経理業務の標準化と効率化を目的として、クラウドサービスによる経費精算システム「経費 Bank」の提供を行なってまいりました。(導入顧客数:223社)

この度、当社は同システムにおいて、株式会社ヴァル研究所(本社:東京都杉並区、代表取締役:中山 秀昭、以下「ヴァル研究所」)が開発した通勤費管理業務の効率化を実現した「駅すぱあと 通勤費管理システム Ver.2」とデータ連動させ、定期区間データの読み込みを可能と致しました。このことで、経費Bank導入ユーザ様は定期区間の登録業務と入力業務を簡略化し、経費精算業務の大幅な効率化が期待出来ると考えております。

「駅すぱあと 通勤費管理システムVer.2」 & 経費Bank連動(サービス概要)



※クラウドサービスとは、ユーザがインターネットを通じてサービス提供者のサーバにアクセスし、当該サーバにあるアプリケーションソフトを利用する方法で提供されるサービスをいいます。

■ 「駅すばあと 通勤費管理システム Ver.2」と「経費Bank」のデータ連動について

- ◆特徴1 経費精算システム「経費 Bank」では事前に登録された「通勤定期区間」を考慮した交通費精算が可能となし、「駅すばあと 通勤費管理システム Ver.2」とのデータ連携により、経費 Bank 側の(従業員マスター)での「通勤定期区間」登録作業は一切必要なし。
- ◆特徴2 今まで人事部と経理部で別々に管理していた「従業員の通勤経路データ」の一元管理が可能。
- ◆特徴3 一元管理により定期券更新時のマスター二重チェックが不要。
- ◆特徴4 実際に支給している通勤経路データの取り込みが実現。
- ◆特徴5 定期的なデータ取り込みにより常に最新データを維持。

■ 「経費Bank」利用価格 (税別)

経費Bank	利用料
初期費用	180,000円
月額利用料 (1~50 ユーザ)	25,000円
月額追加ID 50 ユーザ単位	10,000円

詳細については、クラウド型経費精算システム「経費 Bank」サイトをご覧ください。⇒ <http://keihibank.sbi-bs.co.jp/>

■ 「駅すばあと 通勤費管理システム Ver.2」 (税別)

駅すばあと 通勤費管理システム Ver.2	利用料
初期費用 (定期支給対象者の人数は無制限)	1,400,000円
経費 Bank 連携プログラム	800,000円

詳細については、「駅すばあと 通勤費管理システム Ver.2」 サイトをご覧ください。⇒ <http://teiki.ekiworld.net/>

■ サービス開始年月:2014年3月中旬(予定)

■ 株式会社ヴァル研究所

会社名 :株式会社ヴァル研究所
 所在地 :東京都杉並区高円寺北2-3-17
 設立 :1976年7月26日
 代表者 :代表取締役 中山 秀昭
 資本金 :41,000,000円
 事業内容: ◆電子計算機に関するソフトウェアの開発・販売および管理運営 ◆電子計算機による計算処理の受託、電子計算機に関する指導
 ◆インターネットを利用した各種情報提供サービス並びに通信販売 ◆インターネットを利用した広告宣伝業、出版業
 URL :<http://www.val.co.jp/>

■ SBI ビジネス・ソリューションズ株式会社

会社名 :SBI ビジネス・ソリューションズ株式会社
 所在地 :東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー17F
 設立 :1989年9月
 代表者 :代表取締役社長 森田 俊平
 資本金 :100,000,000円
 事業内容: ◆総合バックオフィス支援業務 (リアル & IT サポートの提案、開発、販売)
 URL :<http://www.sbi-bs.co.jp>

<お問合せについて>

SBI ビジネス・ソリューションズ株式会社 営業担当: 西堀 / 佐藤
 TEL:03-6229-0809 FAX:03-3589-7962 Email:sbi-bs@sbigroup.co.jp